

むろけん RUN

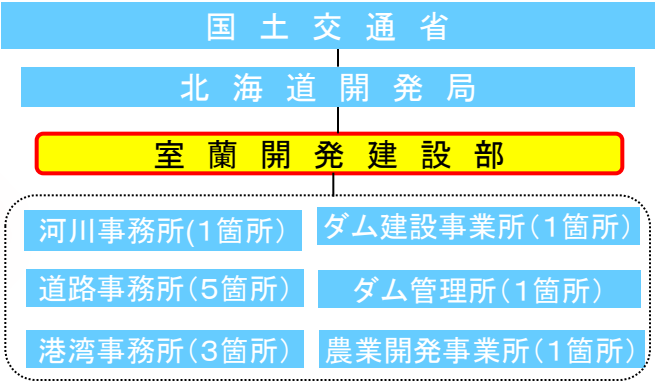
2009. 10. 1

~室蘭開発建設部の営業カバンの中味~

VOL. 1

室蘭開発建設部って？

室蘭開発建設部は、国土交通省の地方出先機関である北海道開発局の事業実施機関です。北海道総合開発計画を推進するために社会資本の整備を行っています。



室蘭開発建設部のあゆみ ~胆振・日高発展の軌跡~

- 1951年 北海道開発局・室蘭開発建設部設置
- 1952年 室蘭港中央ふ頭完成
- 1963年 苫小牧港供用開始
- 1965年 日勝峠(R274)開通
- 1967年 黄金道路第1次改築開始
- 1981年 室蘭新道(R36)開通
- 1982年 沙流川総合開発着手
- 1987年 大原かんがい事業着手
- 1988年 胆振海岸保全開始
- 1988年 日高自動車道着手
- 1994年 樽前山火山砂防着手
- 1997年 二風谷ダム完成
- 1997年 天馬街道(R236)開通
- 1998年 白鳥大橋開通
- 2000年 有珠山噴火、救援・復興支援
- 2000年 勇払東部かんがい着手
- 2007年 苫小牧東港外貿コンテナターミナル供用開始

室蘭開発建設部はこれまで、「物流の拠点である港湾」「広域物流ネットワークを創出する道路」「地域を災害から守る河川・海岸・砂防施設」「食料の安定的供給のための農業施設・漁港」の整備など、「胆振・日高」の発展に貢献してきました。これらの社会資本整備を基礎として、私たちの地域は北海道や日本にとって重要な地位を占めつつあり、また、世界との関係も強まっています。

北海道開発の使命（ミッション）

3つの「**戦略的目標**」 と

5つの「**主要施策**」

1 アジアに輝く北の拠点
～開かれた競争力ある
北海道の実現～

2 森と水の豊かな
北の大地
～持続可能で美しい
北海道の実現～

3 地域力ある北の
広域分散型社会
～多様で個性ある地域から成る
北海道の実現～

施策①
グローバルな競争力ある
自立的安定経済の実現

施策②
地球環境時代を先導し
自然と共生する持続可能な
地域社会の形成

施策③
魅力と活力ある北国の
地域づくり・まちづくり

施策④
内外の交流を
支えるネットワーク
とモビリティの向上

施策⑤
安全・安心な
国土づくり

室蘭開発建設部では、与えられた使命に基づき、地域とともに事業を行っています！

いのちの源
「食の供給」を守ります！

皆さんの
安全・安心を支えます！

- ◆かんがい排水施設等の農業用排水施設の整備・更新
→ **食料の安定生産に貢献**
- ◆衛生管理型漁港等の整備
→ **食料供給力の強化**
- ◆シシャモの産卵環境や農業用水の安定供給に配慮した河川整備
→ **食料の安定生産に貢献**
- ◆水産業と協調する人工リーフの整備
→ **食料供給力の強化**
- ◆岸壁や臨港道路等の港湾整備、日高自動車道の整備
により物流を効率化
→ **新鮮な食料の供給力向上に貢献**

- ◆1級河川の治水事業の推進
→ **洪水被害を軽減**
- ◆樽前山火山砂防事業の推進
→ **火山噴火災害を防止**
- ◆胆振海岸保全事業の推進
→ **海岸浸食や越波被害を軽減**
- ◆道路防災対策や橋梁の耐震補強等の道路整備
→ **大雨による通行規制の解消、大規模地震に対する耐震対策**
- ◆防波堤、耐震強化岸壁等の港湾施設整備
→ **港湾利用の安全性を確保**
- ◆交通安全対策の推進
→ **交通事故の防止**

～ 編集にあたって～

「むろけんRUN」は、室蘭開発建設部で掲げているスローガン「**事業理解者
倍増計画**」の柱のひとつとして発行したものです。この「**事業理解者倍増計
画**」とは、室蘭開発建設部の取組をPRし、事業についての正しい理解者を増や
していこうとするもので、vol.1の今回は、室蘭開発建設部を知っていただくた
め、開発建設部の現在までの歩みと使命（ミッション）について掲載しました。

【発行・編集責任者】

北海道開発局室蘭開発建設部
広報官 0143-25-7051
地域振興対策官 0143-25-7053

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14
＜室蘭開発建設部ホームページ＞
→<http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/>